

廃棄物の資源化実績

ごみの資源化を図るため、機械選別により有価物の回収を実施しております。

なお、回収した有価物の種類は、鉄・アルミ・スチール缶・アルミ缶であり、それぞれリサイクルをし、資源の有効利用を図っております。

また、ビン類（平成25年度より）は全量外部委託に出しリサイクルを行い、小型家電（平成26年度より）及び混合カン（平成29年度より）は有価物として売却しています。

（単位：t）

年度	鉄	アルミ	ビン類	スチール缶	アルミ缶	混合カン	小型家電	合計
H26	737.32	21.62	1,410.86	305.81	233.57	—	126.76	2,835.94
H27	749.10	12.60	1,372.61	293.74	176.57	—	129.75	2,734.37
H28	855.06	23.19	1,354.24	284.71	174.77	—	0.40	2,692.37
H29	634.15	29.84	1,317.23	—	—	605.59	0.46	2,587.27
H30	706.24	35.33	1,243.16	—	—	592.09	0.35	2,577.17
R1	866.81	37.47	1,211.59	—	—	584.82	0.24	2,700.93
R2	1,017.16	43.17	1,301.36	—	—	631.57	2.78	2,996.04
R3	841.08	36.14	1,208.41	—	—	578.00	2.01	2,665.64
R4	749.93	36.53	1,193.50	—	—	536.42	1.40	2,517.78
R5	648.21	37.36	1,101.45	—	—	510.04	1.23	2,298.29

